

急速充電設備概要表

工 事 種 別	☐ 新設 ☐ 増設 ☐ 移設 ☐ 取替え ☐ 改造 ☐ その他 (_____)
設 置 場 所	☐ 屋外 (☐ 地上 ☐ 屋上) ☐ 屋内 (____階)
全 出 力	_____kW (_____台) _____kW (_____台) _____kW (_____台) _____kW (_____台)
消 火 設 備	☐ 消火器 ☐ 大型消火器 ☐ スプリンクラー設備 ☐ 水噴霧消火設備 ☐ 粉末消火設備 ☐ 不活性ガス消火設備 ☐ ハロゲン化物消火設備 ☐ 泡消火設備 ☐ その他 (_____)
屋 外 設 置	☐ 離隔距離 3 m以上 ☐ 消防長が認める延焼を防止するための措置 ☐ その他 (_____)
設 備 概 要	筐体の素材 ☐ 不燃性の金属材料 ☐ その他 (_____)
	雨水等の浸入防止措置 ☐ IP33以上 ☐ その他 (_____)
	絶縁されていない場合、充電を開始させない措置 ☐ 有 ☐ 無
	確実に接続されていない場合、充電が開始されない措置 ☐ 有 ☐ 無
	電圧が印加されている場合、接続部が外れない措置 ☐ 有 ☐ 無
	漏電、地絡、制御機能の異常を検知し、停止させる措置 ☐ 有 ☐ 無
	電圧及び電流を自動的に監視し、自動停止させる措置 ☐ 有 ☐ 無
	異常な高温となった場合、自動停止させる措置 ☐ 有 ☐ 無
	手動で緊急停止させることができる措置 ☐ 有 ☐ 無
	コネクタの落下防止措置 ☐ 有 ☐ 無
	充電用ケーブルを冷却する機構(液冷機構) ☐ 有 ☐ 無 冷却液が内部基盤等に影響を与えない構造 ☐ 有 ☐ 無 流量・温度異常検知及び停止措置 ☐ 有 ☐ 無
	充電用ケーブル ☐ 1本 ☐ 複数 (切替開閉器異常検知及び停止措置 ☐ 有 ☐ 無)
固 定 措 置	☐ アンカーボルト_____φ×_____本 ☐ その他 (_____)
衝突防止措置	☐ 有 ☐ 無
蓄 電 池 制 御	☐ 蓄電池なし ☐ 蓄電池内蔵 バッテリーマネジメントシステム ☐ 有 ☐ 無 温度の異常検知及び停止措置 ☐ 有 ☐ 無 制御機能の異常検知及び停止措置 ☐ 有 ☐ 無
認 証	☐ 有 (認証機関名_____) ☐ 無
そ の 他	製造者名_____ 型式_____

備考 1 設置場所ごとに作成すること。

2 項目中、□欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。